

令和7年1月15日

保護者 様

諫早市立真城中学校

校長 原田 泰成

令和6年度 学校評価について

向春の候 皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校教育活動にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、12月に実施させていただきました学校評価に関するアンケートの結果を、下記のとおりお知らせします。結果をもとに次年度に向けての学校運営等の見直しや改善に努めてまいります。

今後もより一層、信頼ある学校づくりに取り組んでまいります。

1 90%（よくあてはまる・ややあてはまる）を超える高い評価項目 （○内の番号は、アンケート項目の番号です。）

- ①学校は、校訓などを目標として、教育活動に取り組んでいる。
- ⑩学校は、地域をよく理解し、協力的である。
- ⑬自分の子どもは、学校では元気に過ごしたり、友人と好ましい関係を築いたりしている。
- ⑲真城中の生徒は、命を大切にし、自分や相手を認め、心優しく、健康的でたくましい。

2 80%～90%未満（よくあてはまる・ややあてはまる）の評価項目

- ②学校の様子は、学校だよりや学年だより、学級通信などで知ることができる。
- ③学校は、わかりやすい授業、工夫のある授業を行うよう努力している。
- ④学校は、毅然とした指導の中にも、一人一人の理解に努め、私たちの話に耳を傾けるなど、愛情を持って接する努力をしている。
- ⑤学校は、私たちの進路指導にかかわる情報を伝え、進路選択の支援に努めている。
- ⑥学校は、私たちの悩みや相談に親身になって、いじめ防止等に向けて対応している。
- ⑦学校は、地域や家庭との連携を図る努力を行っている。
- ⑧学校は、清掃が行き届き、校舎内外には季節の花があり、潤いのある環境である。
- ⑨学校は、危険箇所の把握や安全指導を十分に行い、事故防止に努めている。
- ⑭自分の子どもは、学校内外で明るくはつらつとした挨拶をしている。
- ⑱自分の子どもは、社会や学校のルールやマナー、家庭のルールを守って生活している。
- ⑳真城中の生徒は、行事や諸活動（部活動を含む）を通して、忍耐力・思いやり・自主性・規範意識などを身につけている。
- ㉑真城中の生徒は、学級活動や委員会活動などの生徒会活動に進んで取り組んでいる。

3 結果を受けて

21個の評価内容のうち、昨年度と同様の16個の評価内容において、80%以上の肯定的な評価でした。そのうち90%以上の肯定的な評価の項目は、昨年度よりも⑩と⑬の項目が加わり、4項目になりました。学校が地域に開かれた、地域とともにある学校になってきたこと、また、生徒にとっても過ごしやすい居心地の良い学校になってきていることがうかがえ、嬉しく思っております。

その反面、今年度もメディアの使用時間やルール、家庭学習、生徒のボランティア活動、育友会活動において評価が低く、引き続き、課題や対策を講じなければならないと感じております。

メディアや家庭学習に関しては、生徒会や家庭との連携を図りながら、SNSに関する注意喚起をするとともに、情報モラルの遵守や使用ルールなどメディアコントロールについての取組や、学習習慣の育成に向けての取組を継続して行っていかなければいけないと強く感じております。

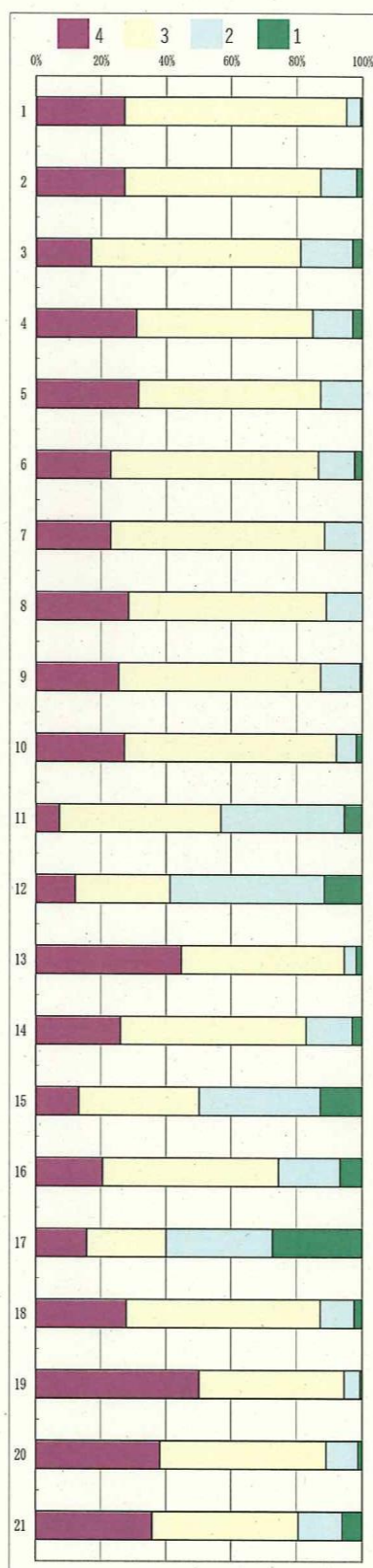
育友会活動に関しましては、新しい育友会の在り方について、育友会役員の方々と情報を共有しながら保護者の皆様のご協力をお願いします。

今後も学校の様子をホームページや通信等で情報公開に努めます。また、わかりやすい授業はもとより、温かみのある学年・学級づくり、生徒一人一人に寄り添った相談活動、進路指導、安全で安心な教育環境など、「生徒が学校に通いたい」、「真城中の生徒で良かった」と思える学校、明るく活発に活動する生徒の育成を、職員一丸となり目指してまいりますので、今後とも保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

集計結果

令和6年度 学校評価（保護者）

項目	No	評価内容	評価 (%)				令和6年度 平均	令和5年度 平均	前年度との 比較	3、4の 合計
			4	3	2	1				
教育活動	1	学校は、校訓などを目標として、教育活動に取り組んでいる。	27	68	4	1	3.2	3.2	-	95
	2	学校の様子は、学校だよりや学年だより、学級通信などで知ることができる。	27	60	11	2	3.1	3.2	↓	87
	3	学校は、わかりやすい授業、工夫のある授業を行うよう努力している。（子どもは授業がわかりやすいと言っている。）	17	64	16	3	3.0	3.0	-	81
	4	学校は、毅然とした指導の中にも、一人一人の理解に努め、私たちの話に耳を傾けるなど、愛情を持って接する努力をしている。	31	54	12	3	3.1	3.1	-	85
	5	学校は、私たちの進路指導にかかわる情報を伝え、進路選択の支援に努めている。	32	56	13	0	3.2	3.2	-	87
	6	学校は、私たちの悩みや相談に親身になって、いじめ防止等に向けて対応している。	23	64	11	2	3.1	3.1	-	87
	7	学校は、地域や家庭との連携を図る努力を行っている。	23	65	12	0	3.1	3.1	-	88
教育環境	8	学校は、清掃が行き届き、校舎内外には季節の花があり、潤いのある環境である。	28	61	11	0	3.2	3.2	-	89
	9	学校は、危険箇所の把握や安全指導を十分に行い、事故防止に努めている。	25	62	12	1	3.1	3.2	↓	87
開かれた学校	10	学校は、地域をよく理解し、協力的である。	27	65	6	2	3.2	3.1	↑	92
	11	保護者は、育友会活動に関心が高く、協力的である。	7	50	38	5	2.6	2.7	↓	57
	12	真城中の生徒は、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	12	29	47	12	2.4	2.4	-	41
生徒生活	13	自分の子どもは、学校では元気に過ごしたり、友人と好ましい関係を築いたりしている。	45	50	4	2	3.4	3.3	↑	95
	14	自分の子どもは、学校内外で明るくはつらつとした挨拶をしている。	26	57	14	3	3.1	3.1	-	83
	15	自分の子どもは、メディア等はルールや時間を守って使用している。	13	37	37	13	2.5	2.5	-	50
	16	自分の子どもは、県の提言である「早寝、早起き、朝ご飯」を実践し、規則正しい生活を送っている。	21	54	19	7	2.9	3.0	↓	75
	17	自分の子どもは、学校外での平日の学習（塾などを含む）は2時間以上できている。	16	24	33	27	2.3	2.4	↓	40
	18	自分の子どもは、社会や学校のルールやマナー、家庭のルールを守って生活している。	28	59	10	2	3.1	3.2	↓	87
	19	真城中の生徒は、命を大切にし、自分や相手を認め、心優しく、健康的でたくましい。	50	44	5	1	3.4	3.4	-	95
	20	真城中の生徒は、行事や諸活動（部活動を含む）を通して、忍耐力・思いやり・自主性・規範意識などを身につけている。	38	51	10	1	3.3	3.2	↑	89
	21	真城中の生徒は、学級活動や委員会活動などの生徒会活動に進んで取り組んでいる。	36	45	13	6	3.1	3.2	↓	81



回答について
回答数：165
回答率：70%

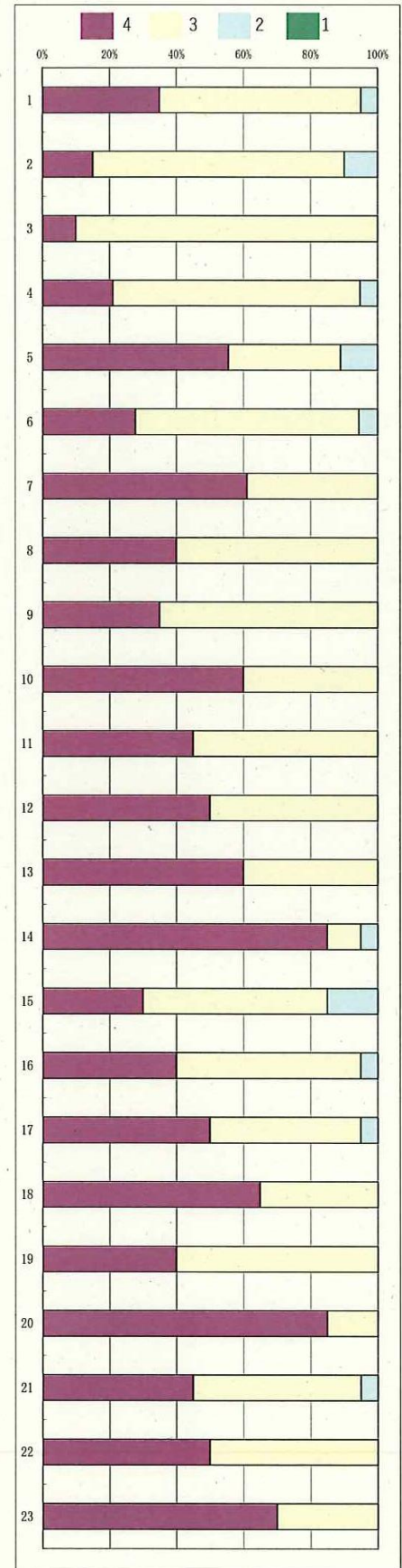
評価およびグラフは「4：よくあてはまる」「3：ややあてはまる」「2：あまりあてはまらない」「1：まったくあてはまらない」

セルの色について

「平均」の欄：3.2以上はピンク、2.9以下は水色 「3、4の合計」の「欄」：90以上は黄色、80以上90未満は緑色

令和6年度 学校評価（教職員）

項目	NO	評価内容	評価 (%)				R6年度平均	R5年度平均	前年度との比較	3, 4の合計
			4	3	2	1				
教育目標	1	広い心と公正な判断力を持ち、情操豊かな生徒を育成することができたか。	35	60	5	0	3.3	3.3	-	95
	2	自ら求めて学び、豊かな知性を備え創造性に富む生徒を育成することができたか。	15	75	10	0	3.1	3.1	-	90
	3	健康でたくましく、忍耐強い生徒を育成することができたか。	10	90	0	0	3.1	3.2	△	100
学習指導	4	基本的な学習習慣や主体的に取り組む学習態度を身に付けさせることができたか。	21	74	5	0	3.2	3.1	△	95
	5	個に応じた指導（特別支援教育の視点）を行うなど、授業改善に努め、指導の充実を図ったか。	56	33	11	0	3.4	3.4	-	89
	6	道徳の授業の充実を図り、心の成長に資することができたか。	28	67	6	0	3.2	3.2	-	94
	7	適切な評価方法により、公正・公平な評価ができたか。	61	39	0	0	3.6	3.4	△	100
特別活動	8	学級活動や委員会活動など生徒会活動の活性化を図り、生徒の自立に努めたか。	40	60	0	0	3.4	3.2	△	100
	9	人権・平和・同和教育の推進に努め、人権意識の高揚を図ることができたか。	35	65	0	0	3.4	3.2	△	100
	10	美化活動や奉仕活動を通して、勤労を尊ぶ心の育成に努めたか。	60	40	0	0	3.6	3.3	△	100
	11	学校行事や諸活動を通して、たくましさや思いやり、忍耐力、自主性、規範意識等が身につくように努めたか。	45	55	0	0	3.5	3.6	△	100
生徒指導	12	基本的な生活習慣やしつけの指導は、共通理解・共通実践のもと徹底できたか。	50	50	0	0	3.5	3.4	△	100
	13	生徒とのふれあいを深めたり、相談活動を充実させたりして生徒理解に努め、いじめ根絶に向けて努力したか。	60	40	0	0	3.6	3.7	△	100
	14	情報交換を密にし、協働指導体制のもと全職員であたる生徒指導ができたか。	85	10	5	0	3.8	3.6	△	95
	15	将来の生活に対する意欲や興味、関心を引き出す進路指導、啓発的な進路指導ができたか。	30	55	15	0	3.2	3.3	△	85
	16	特別支援教育の趣旨を理解し、配慮を要する生徒への支援ができたか。	40	55	5	0	3.4	3.5	△	95
健康安全	17	感染症対策及び、健康保持のための習慣の定着とそのための環境づくりに努めたか。	50	45	5	0	3.5	3.5	-	95
	18	事故や事件、病気やけがに対する指導の徹底はできたか。	65	35	0	0	3.7	3.7	-	100
校内研修等	19	主体的な研修意欲を持ち、協力的な研究体制で教職員としての資質の向上に努めたか。	40	60	0	0	3.4	3.3	△	100
	20	情報セキュリティーを遵守し、個人情報の漏洩がないように努めたか。	85	15	0	0	3.9	3.7	△	100
	21	教材・教具や備品の購入、施設設備の改善とともに、消耗品等の節約に努め、予算を有効に活用したよりよい教育環境づくりができたか。	45	50	5	0	3.4	3.4	-	95
開かれた学校づくり	22	家庭や関係機関との連携を密にし、生徒・保護者に寄り添った対応に努めたか。	50	50	0	0	3.5	3.4	△	100
	23	指導・対応時のふるまいや言動は、人権尊重の意識で行うとともに、いかなる場合も信用失墜行為をしてはならないことを自覚した言動をとったか。	70	30	0	0	3.7	3.8	△	100



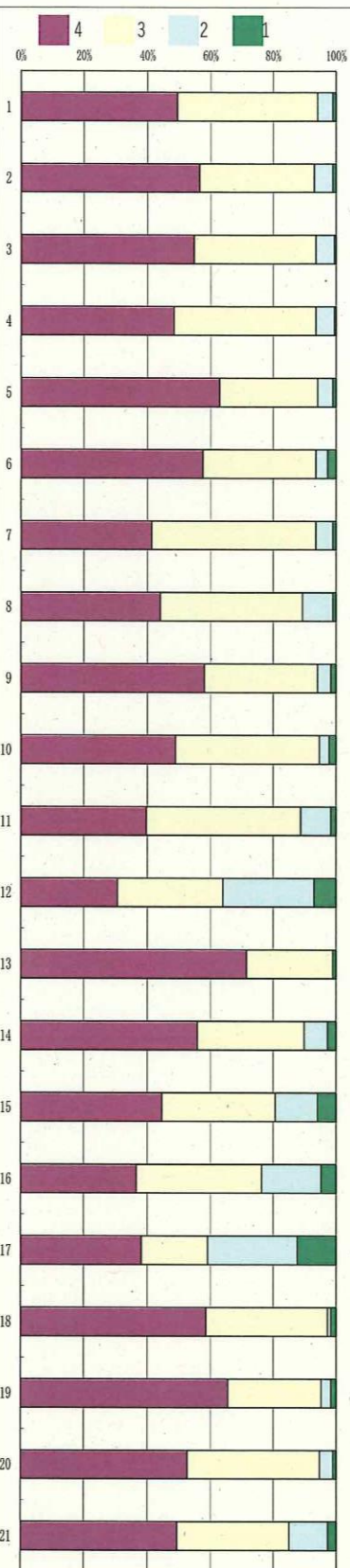
評価およびグラフは「4：よくあてはまる」「3：ややあてはまる」「2：あまりあてはまらない」「1：まったくあてはまらない」

セルの色について

「平均」の欄：3.2以上はピンク、2.9以下は水色 「3, 4の合計」の「欄」：90以上は黄色、80以上90未満は緑色

令和6年度 学校評価（生徒）

項目	NO	評価内容	評価（％）				R6年度 平均	R5年度 平均	前年度との 比較	3、4の 合計
			4	3	2	1				
教育活動	1	学校は、校訓などを目標として、教育活動に取り組んでいる。	49	45	5	1	3.4	3.3	↑	94
	2	学校の様子は、学校だよりや学年だより、学級通信などで知ることができる。	56	37	6	1	3.5	3.4	↑	93
	3	学校は、わかりやすい授業、工夫のある授業を行うよう努力している。	55	39	6	1	3.5	3.4	↑	94
	4	学校は、毅然とした指導の中にも、一人一人の理解に努め、私たちの話に耳を傾けるなど、愛情を持って接する努力をしている。	48	45	6	1	3.4	3.2	↑	94
	5	学校は、私たちの進路指導にかかわる情報を伝え、進路選択の支援に努めている。	63	31	5	1	3.6	3.4	↑	94
	6	学校は、私たちの悩みや相談に親身になって、いじめ防止等に向けて対応している。	58	36	4	3	3.5	3.3	↑	94
	7	学校は、地域や家庭との連携を図る努力を行っている。	41	52	5	1	3.3	3.2	↑	94
教育環境	8	学校は、清掃が行き届き、校舎内外には季節の花があり、潤いのある環境である。	44	45	10	1	3.3	3.1	↑	89
	9	学校は、危険箇所の把握や安全指導を十分に行之、事故防止に努めている。	58	36	4	2	3.5	3.5	＝	94
開かれた学校	10	学校は、地域をよく理解し、協力的である。	49	46	3	2	3.4	3.3	↑	95
	11	保護者は、育友会活動に関心が高く、協力的である。	40	49	10	2	3.3	3.1	↑	89
	12	私たちは、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	31	33	29	7	2.9	2.9	＝	64
私生活	13	学校では元気に過ごしたり、友人と好ましい関係を築いたりしている。	72	27	0	1	3.7	3.8	↓	99
	14	学校内外で明るくはつらつとした挨拶をしている。	56	34	8	3	3.4	3.4	＝	90
	15	メディア等はルールや時間を守って使用している。	45	36	13	6	3.2	3.3	↓	81
	16	県の提言である「早寝、早起き、朝ご飯」を実践し、規則正しい生活を送っている。	37	40	19	5	3.1	3.2	↓	76
	17	学校外での平日の学習（塾などを含む）は2時間以上できている。	38	21	28	12	2.8	2.9	↓	59
	18	社会や学校のルールやマナー、家庭のルールを守って生活している。	59	39	1	2	3.5	3.6	↓	97
	19	命を大切にし、自分や相手を認め、心優しく、健康的でたくましい。	66	30	3	2	3.6	3.7	↓	95
	20	行事や諸活動（部活動を含む）を通して、忍耐力・思いやり・自主性・規範意識などを身につけている。	53	42	4	1	3.5	3.5	＝	95
	21	学級活動や委員会活動などの生徒会活動に進んで取り組んでいる。	49	35	12	3	3.3	3.4	↓	85



回答について
回答数：186
回答率：79%

評価およびグラフは「4：よくあてはまる」「3：ややあてはまる」「2：あまりあてはまらない」「1：まったくあてはまらない」

セルの色について

「平均」の欄：3.2以上はピンク、2.9以下は水色 「3、4の合計」の「欄：90以上は黄色、80以上90未満は緑色

令和6年度 学校評価

項目	NO	評価内容	教職員	項目	NO	評価内容	生徒	保護者
教育目標	1	広い心と公正な判断力をもち、情操豊かな生徒を育成することができたか。	3.3	教育活動	1	学校は、校訓などを目標として、教育活動に取り組んでいる。	3.4	3.2
	2	自ら求めて学び、豊かな知性を備え創造性に富む生徒を育成することができたか。	3.1		2	学校の様子は、学校だよりや学年だより、学級通信などで知ることができる。	3.5	3.1
	3	健康でたくましく、忍耐強い生徒を育成することができたか。	3.1		3	学校は、わかりやすい授業、工夫のある授業を行うよう努力している。	3.5	3.0
学習指導	4	基本的な学習習慣や主体的に取り組む学習態度を身につけさせることができたか。	3.2		4	学校は、毅然とした指導の中にも、一人一人の理解に努め、私たちの話に耳を傾けるなど、愛情を持って接する努力をしている。	3.4	3.1
	5	個に応じた指導（特別支援教育の視点）を行うなど、授業改善に努め、指導の充実を図ったか。	3.4		5	学校は、私たちの進路指導にかかわる情報を伝え、進路選択の支援に努めている。	3.6	3.2
	6	道徳の授業の充実を図り、心の成長に資することができたか。	3.2		6	学校は、私たちの悩みや相談に親身になって、いじめ防止等に向けて対応している。	3.5	3.1
	7	適切な評価方法により、公正・公平な評価ができたか。	3.6		7	学校は、地域や家庭との連携を図る努力を行っている。	3.3	3.1
特別活動	8	学級活動や委員会活動など生徒会活動の活性化を図り、生徒の自立に努めたか。	3.4	教育環境	8	学校は、清掃が行き届き、校舎内外には季節の花があり、潤いのある環境である。	3.3	3.2
	9	人権・平和・同和教育の推進に努め、人権意識の高揚を図ることができたか。	3.4		9	学校は、危険箇所の把握や安全指導を十分に行い、事故防止に努めている。	3.5	3.1
	10	美化活動や奉仕活動を通して、勤労を尊ぶ心の育成に努めたか。	3.6	開かれた学校	10	学校は、地域をよく理解し、協力的である。	3.4	3.2
	11	学校行事や諸活動を通して、たくましさや思いやり、忍耐力、自主性、規範意識等が身につくように努めたか。	3.5		11	保護者は、育友会活動に関心が高く、協力的である。	3.3	2.6
生徒指導	12	基本的な生活習慣やしつけの指導は、共通理解・共通実践のもと徹底できたか。	3.5	私生活活動	12	私たちは、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	2.9	2.4
	13	生徒とのふれあいを深めたり、相談活動を充実させたりして生徒理解に努め、いじめ根絶に向けて努力したか。	3.6		13	学校では元気に過ごしたり、友人と好ましい関係を築いたりしている。	3.7	3.4
	14	情報交換を密にし、協働指導体制のもと全職員であたる生徒指導ができたか。	3.8		14	学校内外で明るくはつらつとした挨拶をしている。	3.4	3.1
	15	将来の生活に対する意欲や興味、関心を引き出す進路指導、啓発的な進路指導ができたか。	3.2		15	メディア等はルールや時間を守って使用している。	3.2	2.5
	16	特別支援教育の趣旨を理解し、配慮を要する生徒への支援ができたか。	3.4		16	県の提言である「早寝、早起き、朝ご飯」を実践し、規則正しい生活を送っている。	3.1	2.9
健康安全	17	感染症対策及び、健康保持のための習慣の定着とそのための環境づくりに努めたか。	3.5		17	学校外での平日の学習（塾などを含む）は2時間以上できている。	2.8	2.3
	18	事故や事件、病気やけがに対する指導の徹底はできたか。	3.7		18	社会や学校のルールやマナー、家庭のルールを守って生活している。	3.5	3.1
校内研修等	19	主体的な研修意欲をもち、協力的な研究体制で教職員としての資質の向上に努めたか。	3.4		19	命を大切にし、自分や相手を認め、心優しく、健康的でたくましい。	3.6	3.4
	20	情報セキュリティを遵守し、個人情報の漏洩がないように努めたか。	3.9		20	行事や諸活動（部活動を含む）を通して、忍耐力・思いやり・自主性・規範意識などを身につけている。	3.5	3.3
	21	教材・教具や備品の購入、施設設備の改善とともに、消耗品等の節約に努め、予算を有効に活用したよりよい教育環境づくりができたか。	3.4		21	学級活動や委員会活動などの生徒会活動に進んで取り組んでいる。	3.3	3.1
開かれた学校づくり	22	家庭や関係機関との連携を密にし、生徒・保護者に寄り添った対応に努めたか。	3.5					
	23	指導・対応時のふるまいや言動は、人権尊重の意識で行うとともに、いかなる場合も信用失墜行為をしてはならないことを自覚した言動をとったか。	3.7					